

たじみ男女共同参画サロン ほっと

『ほっと』は、市民のみなさんが自由に集い、ほっとする場、ホットな意見交換ができる場であることをめざしています。

グループで参加されても、一人で参加されてもOKです。

悩みごと相談

1人で悩んでいませんか？

自分のこと、家族のこと、職場のこと・・・

さまざまな悩みを女性アドバイザーに相談してみましょう。

多治見市役所子ども支援課の女性相談員も相談に応じます。

情報交換・情報発信

グループ活動の情報交換や交流の場としてご利用いただけます。

また、男女共同参画に関する講座案内、情報紙など資料があります。

図書等の貸し出し

女性の人権、仕事と子育ての両立など、男女共同参画に関する図書・DVDを無料で貸し出しています。

グループの学習会などにもご利用ください。



開設日 毎月第3金曜日

午後1時～5時

場所 まなびパークたじみ

1階学習室 101

「来年主人が定年で家にずっと居るように
なるの。どうしたら良いかしら」とか

「子どもから手が離れたから、再就職したいけど、何から手をつければ良いかなあ」など

アドバイザーに話してみませんか。話すことで、問題解決の糸口が見つかるかもしれません。

お気軽にお越しください。男性の方もお待ちしています。

みんなでおしゃべりをして、ストレスを発散しましょう！



図書・DVDの紹介

たじみ男女共同参画サロン「ほっと」が、所蔵している図書やDVDを紹介します。無料で貸し出していますので、ぜひお立ち寄りください。

一生仕事で困らない★働く女性の資格&スキル勉強術

(日経BP社発行)

これからの時代、日本にいても仕事のやり方はどんどん変わっていきます。

これから20年後まで、どんな状況でも力を発揮できる「ビジネススキル」と、より専門的で価値の高い仕事をするための「テクニカルスキル」は何か、どう学ぶかの情報を提供します。

また、持っていると有利な資格やスキルを身につけて、より仕事をレベルアップさせていく方法や勉強の仕方をご紹介します。



発行：多治見市役所環境文化部くらし人権課 人権グループ

〒507-8703 多治見市日ノ出町2丁目15番地

電話 0572-22-1111 (内線1152) FAX 0572-25-7233

E-mail : kurashi-jinken@city.tajimi.lg.jp

HP : <http://www.city.tajimi.lg.jp/kurashi/jinken/danjo/index.html>

この情報紙へのご意見や
お問い合わせは

こちらまで。



together

たじみ男女共同参画情報紙

2015年(平成27年)3月

第26号

共に生き、共に歩む



男女共同参画講座第1弾

こころも、体も

私を守る護身術



11月21日(金)、市役所くらし人権課と学習館の共催で、男女共同参画講座「こころも、体も私を守る護身術」を開催しました。講師には、Wen-Do(ウェン・ドゥ)インストラクターの大沼もと子氏をお迎えしました。

Wen-Doとは、カナダで生まれたプログラムで、WenはWomanの〈ウェン〉、Doは武道の道〈ドゥ〉を意味している女性向けの自己防衛プログラムです。



講師の第1声にびっくりしながら、ペアを組んで暴力に対する自己防衛の色々な型を練習しました。また、その型を組み合わせることで相手への防御を一層高めてくれることを学びました。

当日の参加者の皆さんからは、

・仕事や生活の中で今日学んだことを活かしたいが、使わなくてすむことがBESTだと思う。

・実技をもっと学びたかった。

・想像以上に得るものが大きかった。多くの人に知ってもらいたい。

などの感想をいただきました。

参加者の方の感想にもありましたが、知っていることは大切ですが使わなくて済む社会であってほしいと願わずにはられません。

「まずは準備から始めましょう！ 子育てママの就活はじめての一步」



2月10日（火）、市役所くらし人権課と学習館の共催で、男女共同参画講座を開催しました。講師には、昨年度の講座に続いて、ハローワークの玉田和子氏をお迎えしました。

なぜ働くのか？という現状について考えるところから始まり、働き方や仕事を探すうえで知っておくべきこと、行ふべきこと、最後には、面接での好印象を与えることができる方法までお話しいただきました。



この日は、前日からの雪で欠席者も心配されましたが、一人の欠席者もなく出席していただきました。2時間の講座でしたが、途中休憩をとらず、みなさんが講師の話に聞き入っていた姿が印象的でした。時間を過ぎて、質問をされる方もみえ、みなさんの就活の手助けになれば良いなあと思いました。



ジェンダーギャップ指数（GGI）2014 が発表されました

世界経済フォーラム（WEF）から、2014年版「男女格差報告」が発表されました。日本は、調査対象となった142か国中104位でした。

この指数は、各国の女性の地位を経済・教育・保健・政治の各分野で分析し数値化したものです。

日本では、教育・保健等の分野では数値が高いものの、政治経済における数値の低さがこの順位となっている要因と言われています。

女性の活躍の場は、さまざまな分野で主導的役割を果たすことだけとは思いませんが、来年度の順位はどれくらいになるのでしょうか？

年	順位	対象国数
2005	38	58
2006	79	115
2007	91	128
2008	98	130
2009	101	134
2010	94	134
2011	98	135
2012	101	135
2013	105	135
2014	104	142

GGIの変化

第2次たじみ男女共同参画プラン後期計画の 平成26年度進捗状況は？

平成24年度に策定した「第2次たじみ男女共同参画プラン後期計画」の目標指標について、平成26年度の結果が出ましたのでその一部をお知らせします。

自治会長における女性の割合

目標値（平成29年度までに） 6.0%

平成26年度 4.9%

ちなみに 平成22年度5.0%、平成23年度3.7%、平成24年度4.1%、平成25年度4.3%となっています。

区長・町内会長は全部で510人
そのうち女性は、25人です。

外国語での男女共同参画関連情報の提供

目標値（平成29年度までに） 1言語、

平成26年度は 5言語でした。

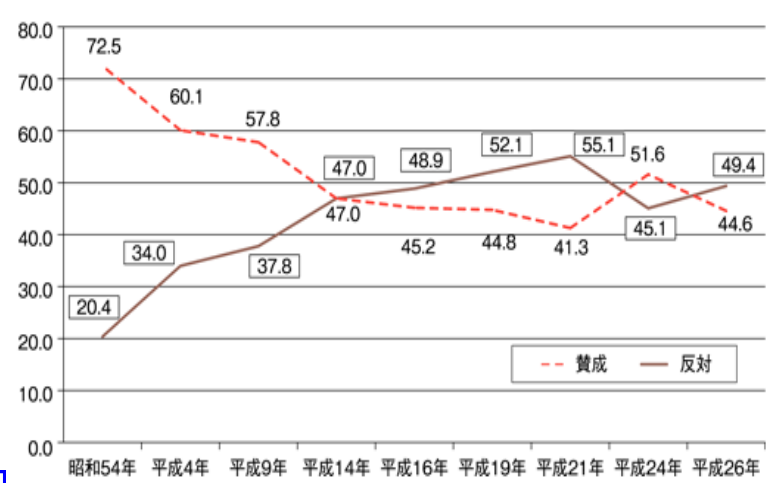
今年度も、平成25年度同様の5言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語）での情報提供を行いました。

「女性の活躍推進に関する世論調査」から

内閣府では、数年に1度、「男女共同参画に関する世論調査」を実施していますが、女性の活躍推進が政府の重要な政策課題となる中で、平成26年8月に「女性の活躍」に焦点をあてて世論調査を実施し、11月に結果を公表しました。ここでは、その一部を紹介します。

右のグラフは、性的役割分担意識（※）について質問をした結果です。「反対」は49.4%、「賛成」は44.6%となり、「反対」が「賛成」を上回りました。経年比較をしてみると、長期的には「賛成」が減少傾向、「反対」が増加傾向となっています。しかし、前回平成24年調査においては、「賛成」（51.6%）が「反対」（45.1%）を上回り、過半数となりました。今回の調査では、再び「反対」が「賛成」を上回っています。

※性的役割分担：男女を問わず個人の能力等によって役割分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として役割を固定的に分けることをいう。例として「男は仕事・女は家庭」「男は主要な業務・女は補助的業務」など。



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」との考え方に対する意識
出典：内閣府「女性の活躍推進に関する世論調査」（平成26年）
内閣府「男女共同参画に関する世論調査」（各年版）